



地域の皆さまとともに。

令和7年度の主な活動

第34回けんしん美術展

県内の優れた洋画・日本画家の発掘と育成、さらには美術活動の振興を目的として平成4年(1992年)に始まった「けんしん美術展」は、令和7年度で第34回となりました。

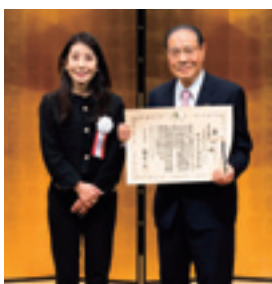
今年度も昨年に引き続き、おおいた障がい者芸術文化支援センターのご協力のもと、「障がい者アート」作品展を同時開催いたしました。また、巡回展はけんしんプラザと安岐支店にて行いました。



「第14回健康寿命をのばそう!アワード」〈生活習慣病予防分野〉厚生労働大臣優秀賞の受賞

令和7年11月26日に大分県民の健康寿命延伸を支援する取組みが「第14回健康寿命をのばそう!アワード」〈生活習慣病予防分野〉における厚生労働大臣優秀賞を受賞しました。

本受賞について、大分県の健康寿命日本一において中心的な役割を果たしている大分県知事佐藤樹一郎氏と国立大学法人大分大学北野正剛学長に報告しました。



ピーターパンカードでの支援活動

「しんくみピーターパンカード」は、すべての子供たちとその家族の、こころと身体の健全な育成を支援するカードです。

けんしんでは、令和8年3月に『株式会社 ミライ』(大分市)様へ、このピーターパンカードの寄付金として113,099円を贈呈いたしました。

信用組合業界は「しんくみピーターパンカード」での支援活動を通じ、さまざまな支援事業に取り組んでおります。

一般財団法人けんしん基金

昭和58年に高齢者福祉事業の支援を目的として設立し、各種事業への支援を行っております。

令和7年度は、2つの事業所へそれぞれ車椅子2台を寄贈いたしました。

当組合はこの基金を通じて、地域社会への貢献に積極的に取り組んでまいります。